

京都ふるさと集い

連合会ニュース

第42号

発行所

「京都ふるさと集い連合会」事務局
 京都市中京区烏丸通夷川上ル
 京都新聞社事業局内
 郵便番号 604
 代表 075(222)2111 内線2604
 電話 075(222)2323 (直)
 FAX 075(241)5909

お国自慢 誇らかに華やかに

ふるさとの伝統芸能が、都まつり'95が10月29日、都大路を華々しくパレードする「きらめく人と街」京都た御池通で開催されました。

た新しい祭りのひとつで、今回がその第二回目。都大路パレードには、市を凝らしたフロートや陣



■京都まつり■

また、今回新たにとり入れた市民らの「総おどり」が行われ、婦人団体を中心に約二千二百人の輪が出来上がり「京都祭り音頭」に合わせて総踊り。

京都ふるさと連から9県人会が参加し、百八十人が揃いのゆかたを着て目ごろ練習の成果を発揮し、きれいな手拍子が揃いました。

また、今回新たに京都府役所前から御池通り高倉までを会場に「交流ひろば」が設けられ、招請市町村の夜祭りを中心に伝統芸能を披露。観客らはさすが本場ものは目の当たりで見ると迫力が違う」と、感激し拍手喝采を浴びました。

方、夕方からは京都市役所前から御池通り高倉までを会場に「交流ひろば」が設けられ、招請市町村の夜祭りを中心に伝統芸能を披露。観客らはさすが本場ものは目の当たりで見ると迫力が違う」と、感激し拍手喝采を浴びました。

興、花笠など 緒にパレード。

京都ふるさと連からは、秋田をはじめ沖縄までの地元へ京都県人会を通じて招請した伝統芸能など8県が参加し、総勢 万二千人が次々と列に続き競演。

(題字 京都府知事 荒巻禎一)

都大路パレード



徳島 阿波踊り



仙台 すずめ踊り



島根 隠岐しげさ踊り

まづは、御池通りを堀川付近から出発する「都大路パレード」でスタート。正午を合図に、京都まつり開催委員会会長の田邊明之京都市長が開始宣言。つづいて田邊市長や荒巻京都府知事ら関係者のテープカット。そのあとオープンカー、市消防と府警の音楽隊や府警平安騎馬隊が先導隊として出発。今回は80団体から一万二千人が参加。出発待機場所の城巽中学校から次々と3分ぎぎみでスタート。昨年より、さらにあでやかに趣向をこらした仮装、衣装などで飾った参加者が元気に沿道コースをパレードした。

ちびっこ連に人気
京都ふるさと連と京都新聞社が主催した招請市町村パレードは、まずトップは、徳島阿波踊り。京都徳島県人会青年部のメンバーがブラカードや、のぼりを持って先導。つづいて本場の徳島市から参加した有名連の「娯条平」40名がパレード19番目にスタート。

阿波踊りは、天正13年、徳島城が完成したときから四百年の歴史をもつといわれ、現在、徳島には八百を数える連があるそうです。観衆らは「さすが本場の踊りは、ひと味違つ」と感激。男女40名の連には、可愛い小学生10余名がまじり、大人顔負けの上手な踊りに沿道の観客から拍手が

わきました。

若い踊り子さんら

ふるさと連パレード2番手は、宮城県仙台市から参加した仙台すずめ踊り。京都宮城県人会の佐藤会長と役員らが頭にハチマキ、揃いの法被姿でブラカードやのぼりを持って先導。つづいて粋な法被姿の女性たち14名が、両手に扇子を持ち激しい動きの「すずめ踊り」を披露。



鳥取 じゃんしゃん傘踊り



清水 港カッポレ

阿波踊り、本場の迫力

すずめ踊りも約三百九十年前の仙台北城落成の宴席で踊りはじめられたといわれる歴史の古いもの。

平均年齢22歳の若い女性たちの軽快な踊りに、観衆らは歓声をあげ応援し拍手を送りました。

隠岐の闘牛が先導

ふるさと連パレード3番手は島根県隠岐から参加した「しげさ踊り」の行。行列の先頭は、隠岐からき

「しげさ踊り」は隠岐から参加した70人と、名古屋から応援参加した百人の女性たちが全員が両手に皿を打ちながら踊り行進。行列の最後に隠岐太鼓の演奏がつづく、豪勢なパレードに観衆は熱いため息で応援。

花のよう女性43人

パレードの4番手は、鳥取市から参加した「鳥取しゅんしゃん傘踊り」。金銀の短冊と、百個余りの鈴を

つけた長柄の大傘を持って、勇壮活発さと華麗に踊る傘踊りは、みごときれいな花が咲いたような演技。

傘踊りの由来は、江戸時代末期の大旱魃を救った雨乞い踊りとして始まったもので、昭和27年に無形文化財に選定された全国でも独特の地方民踊のひとつ。

この日は、ミスじゃんしゃん2人を先導に揃いの着物姿の女性たち43人が、傘をあやつりながらのパレード。

清水の元気女性たち

パレードの最終4団体は招請市町村が占めるところとなり、ふるさと連5番手は、次郎長28人衆と港カッポレ 行の90人。この日の正午前、清水市から観光バスで駆けつけ、参加した若い元気な女性たち50人が、頭にハチマキ、揃いの法被姿で、ビートの強いロック調、リズムカルなジャズダンス風の「港カッポレ」と「活惚レゲイ」の軽快な音楽に合わせてパレード。

港カッポレは昭和62年、第40回清水みなと祭りとして、宇崎竜童氏が作詩作曲、桜川びん助氏振り付けで誕生した踊りで、昨年につづいての参加。

カッポレに続いてご存じ清水次郎長 家の28人衆が行列。これには、京都静岡県人会のメンバーが笠に合羽、長ドスをさして列をつくり、リズムに合わせてパフォーマンスを展開。県人会の渡辺会長の次郎長をはじめ、大政、小政、森ノ石松など、幹部、会員らが扮し、元気よく行進した。

京都まつり

粋に、派手に、趣向こらして

金ヶ崎町 三ヶ尻鹿踊り



沖縄 エイサー



沿道 目を見はり、ため息、拍手

勇壮な鹿踊り

静岡につづいて6番目は岩手県金ヶ崎町から参加した町指定無形民俗文化財の「三ヶ尻鹿踊り」。頭に馬の黒い尻毛、後ろにザイト呼ばれる髪をつけ、鹿の角

を立て、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

を立、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

を立、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

を立、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

を立、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

を立、長いササラ2本をゆらせながら太鼓を打ち鳴らして歩く姿は、まさに勇壮。

鹿踊りの由来は、三百四十六年前の慶安2年、駿河の飛鳥川常利が、天下泰平

と諸病を払う祈りと解し、踊られたのが始まりといわれ、礼舞が主となっていて、京都まつりならではの行列に観客らは、感激し、カメラのシャッターの雨。

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

霊を送るエイサー

圧巻！竿灯8本勢ぞろい

夜祭り 光に浮かぶ仙台七夕

パレード終了後の御池通りでは、午後5時から交流ひろばでフロートの照明展

示や、ファイナルイベントおどり広場での総おどり、招請市町村の夜祭りなどが

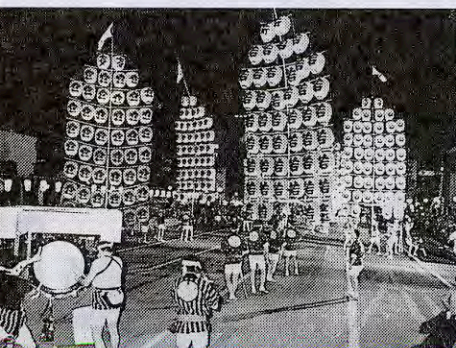
展開されました。市役所前構内広場には、宮城県仙台市から運ばれた

長さ4分の七夕飾り30本が長い竹竿に飾られ、照明に浮かびあがるその下で、昼のパレードに参加した「仙台台すずめ踊り」「三ヶ尻鹿踊り」「鳥取しゃんしゃん傘踊り」「隠岐しげき踊り」が夜祭りでも披露され、広

場を取り巻く観衆を魅了しました。一方、踊り広場では市民二千二百人による総踊りが行われ、京都ふるさと連から9県人会、百八十人が、揃いのゆかたで参加。京都まつりのために作られた「もつと京都」「京都まつり音頭」を目ごころ練習の成果を披露しました。

また、京都まつりの最後を飾る「エンディングパフォーマンス」として、秋田竿燈8本が勢揃い。提灯に火がつけられ、笛と太鼓の囃子のリズムにのって「ドッコイショ、ドッコイショ」のかけ声で妙技がはじまり、その庄巻ぶりに市民ら興奮のつぼと化しました。

今年の京都祭りは好天に恵まれ、34万人の観衆と万二千人の出場者が燃えた日でした。



夜祭の最後を飾る竿燈の競演



七夕の下でしゃんしゃん傘踊り



総おどりのふるさと連

鮮やか竿燈の演技

パレードの最終は、秋田市から参加した「竿燈まつり」。長さ12分の竹竿に46個の提灯、重さ45キロの竿は、黄金色に輝く稲穂を表したもので、秋田では毎年8月4日から4日間、祭りが催され二百三十本が曲

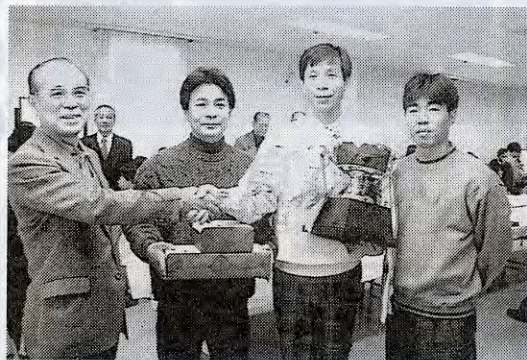
技を競演する。

この日のパレードには、3本の竿燈が参加し、夜祭りにそなえてデモンストレーション。肩、腰、額にのせ、バランスをとりながらの演技に沿道の観衆から大きな拍手がわきおこりました。

兵庫勢が強かった

団体 アースカーゴ 個人 稲継さんV

第9回 県人会親睦ボウリング大会



団体優勝のアースカーゴ



個人優勝の稲継さん (右)

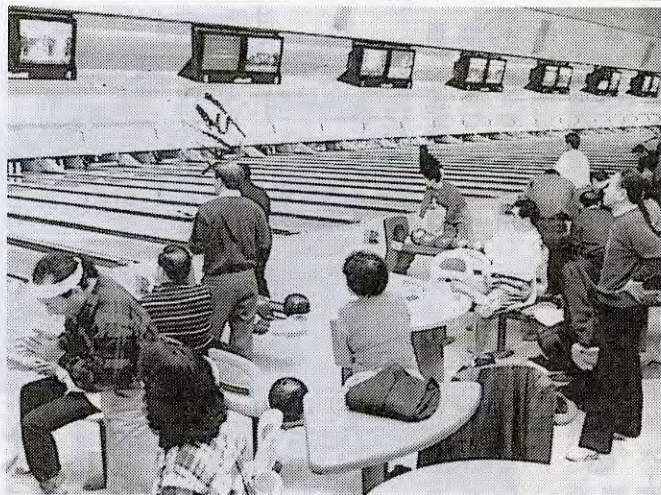
今回の出場は、最年少選手が手東美代子さん(宮崎県人会)と、三輪由香さん(長崎県人会)と、ともに12歳から最年長は70歳のベテラン選手、片岡憲男さんまでと、女性23人のパラエティにとんでおり、会場もコンピュータシステムによるモニター映像など

場者、応援観戦者合わせ85人が参加しました。ゲームは3ゲームトータル戦で午前10時15分、京都ふるさと連理事の片岡憲男さぬき会長の始球式(ストライク)でスタート。合図の笛で、斉に競技の火ぶたを切りました。

今回の出場は、最年少選手が手東美代子さん(宮崎県人会)と、三輪由香さん(長崎県人会)と、ともに12歳から最年長は70歳のベテラン選手、片岡憲男さんまでと、女性23人のパラエティにとんでおり、会場もコンピュータシステムによるモニター映像など

今回の出場は、最年少選手が手東美代子さん(宮崎県人会)と、三輪由香さん(長崎県人会)と、ともに12歳から最年長は70歳のベテラン選手、片岡憲男さんまでと、女性23人のパラエティにとんでおり、会場もコンピュータシステムによるモニター映像など

今回の出場は、最年少選手が手東美代子さん(宮崎県人会)と、三輪由香さん(長崎県人会)と、ともに12歳から最年長は70歳のベテラン選手、片岡憲男さんまでと、女性23人のパラエティにとんでおり、会場もコンピュータシステムによるモニター映像など



喜ぶ人、照れる人…なごやかな会場

ボウリング大会成績

【団体の部】

- ①アースカーゴ (兵庫県人会) 1505点
(西田勝政、竹中善治、高柳義彦)
- ②兵庫県人会Ⅱ (兵庫県人会) 1437点
(山内重行、山内喜美子、稲継豊)
- ③どんたく隊 (福岡県人会) 1426点
(久保山訓男、乙藤淳、中山準一)
- ④宮崎パートⅠ (宮崎県人会) 1390点
- ⑤星和電機 (滋賀県人会) 1363点
- ⑥おぼこ (秋田県人会) 1317点
- ⑦いわてⅠ (岩手県人会) 1308点
- ⑧りんご (青森県人会) 1298点
- ⑨佐賀A (佐賀県人会) 1271点
- ⑩トマト (青森県人会) 1228点

【個人の部】

- ①稲継 豊 (兵庫県人会) 543点
- ②巢立博明 (宮崎県人会) 534点
- ③高柳義彦 (兵庫県人会) 532点
- ④荒内研吾 (宮崎県人会) 530点
- ⑤中尾岩生 (長崎県人会) 524点

【ハイゲーム賞】

巢立博明 (宮崎) 213点

【ブービー賞】

大橋美穂子 (青森) 241点

京都まつり歓迎セレブション

京都まつり '95本番を前に10月28日、左京区宝池の京都プリンスホテルで「京都まつり歓迎セレブション」が開催されました。同セレブションは、京都まつりに参加する招請市町村や京都ゆかりの町関係者を歓迎するために催されたものです、この日入浴した秋田竿燈や、島根隠岐しげさ踊り、行をはじめ、宮城、岩手、静岡など、京都各県人会を通じて招請した関係団体と、県人会幹部ら合わせ約二百五十人が参加。

威勢よくギャル御輿

京舞妓の踊りも披露

杯。宴たけなわを見はからって「隠岐しげさおどり」が展開されるなど、大いに盛り上がり、明日の成功を祈りました。

このあと、ギャル御輿の場内ねり歩きや、京舞妓の踊りが披露されました。

つづいて主催者や、招請市町村代表らによる鏡開きのおと全員で乾杯。宴たけなわを見はからって「隠岐しげさおどり」が展開されるなど、大いに盛り上がり、明日の成功を祈りました。

年度の覇者アースカーゴ(兵庫県人会・西田勝政、竹中善治、高柳義彦各氏)がみごと連続優勝を飾りました。

個人戦は、予想通り上位接戦が展開されましたが、3ゲームともコンスタントに得点を重ねた稲継さん(兵庫県人会)がみごと初優勝の栄冠を獲得しました。

小春日和の太陽が丘で和やかに交流会



＜太陽が丘で交流会＞

北海道・えぞ松から九州は宮崎県・フェニックスといった全国47都道府県の県木や県花が、堂に集合し、育っている宇治市太陽が丘で11月5日、ふるさとの森交流会（京都ふるさと連、京都新聞社主催、京都府後援）開催されました。

絶好の小春日和に恵まれ ターの「ふるさとの森」たこの日午前11時、太陽が 京都各県人会の会長や役員ら三百二十人が出席。開



県木の下で歓談

県人会 記念撮影や植樹も
役員ら

会は、生田流・宮田善永先生と社中の琴の合奏ではじまり、最初にふるさと連川原陸郎会長があいさつ。つづいて京都府知事代理で来賓に迎えた府広報室・岩城由子理事と、池本正夫宇治市長代理の同市生活環境部・梅崎平一朗次長からそれぞれ知事、市長の祝辞をいただきました。

この日の司会は、京都北海道クラブの会員で落語家の笑福亭猿笑師匠がユーモラスを交えて司会。

正午から各参加者らは、ふるさとの県木の下で弁当を広げ、まずはビールで乾杯。または県木をバックに記念撮影など。一方、静岡県人会では、今夏の干ばつで枯れた県花を補充しようとして地元から「モクセイ」を取り寄せ、植樹しました。

同ふるさとの森は、昭和63年の京都国体に合わせ、京都ふるさと連が提唱し京都府が、これを受けて場所を提供し、完成したものです。

ゲーム終了後の正午過ぎ、同会場2階にあるミーティングルームで、参加者

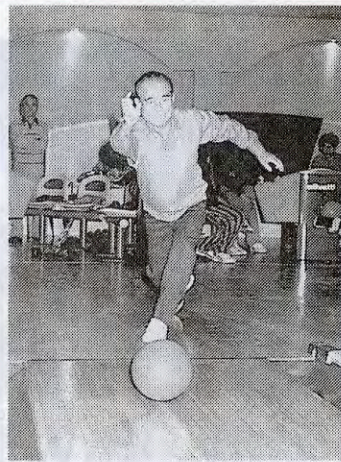
乾杯…笑顔と拍手の中で 昼食懇親会

全員が集まり、昼食懇親会が開かれました。

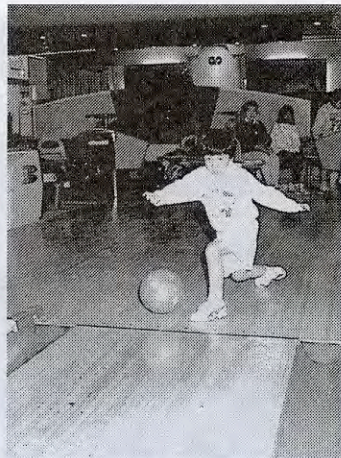
ふるさと連理事の片岡氏親睦の輪が広がることは、

本当にすばらしい。さらに毎年続けよう」と、あいさつのあと、乾杯の音頭で和やかに歓談のひとときをすごしました。

このあと、コンピュータ



片岡憲男さぬき会会長の始球式



12歳の最少年選手は人気のマト



参加者全員があつまって昼食懇親会

を得て楽しく、すばらしい大会でした、これからも多くのご参加を」と、あいさつ。表彰は、団体の部を片岡憲男氏が、個人の部は、京都ふるさと連の監事及川静衛氏（岩手県人会会長）が、それぞれ知事杯と市長杯を手渡しました。

また、このほか団体チーム3位までと、個人3位までの入賞者表彰のあと、とくに下位成績にいたるまで5位ごとの跳び賞、7位のラッキーセブン賞や23位の当日賞。最後に特別賞のハイゲーム賞とブービー賞が贈られ、当たった人は大喜びとともに、全員から拍手が起こりました。

県人会だより



京都北海道クラブ
の総会 11月17日、
J R京都駅前、京都
センチュリーホテルで。



京都青森県人会の
バーベキュー親睦会
9月24日、滋賀県
近江舞子で。



京都山形県人会の
創立10周年記念祝賀
会 12月3日、東山
区の京都祇園ホテルで。



京都栃木県人会の
レクリエーション
11月19日、西京区松
尾橋下ル、こじまで。



京都宮城県人会の
創立百周年記念式典
10月27日、二条城
前の京都国際ホテルで。



創立100周年を祝った宮城県人会

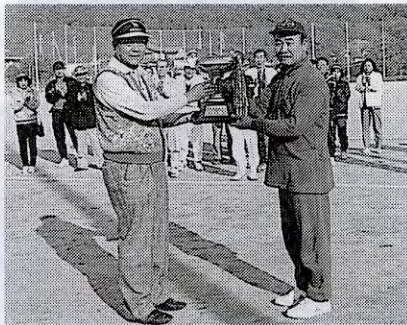
役員さん、京を語り 県人会の現況紹介 KBSラジオの番組

KBSラジオ番組に「京
都大好きラジオ」が午後3
時頃に放送されています
が、このなかで「第二のふ
るさと」をテーマに、在
住京都県人会の役員をゲス
トに、各県人会の活動や、
京都のいいところや、嫌
いなどといった話題を紹
介しています。皮切りは11
月16日に京都ふるさと連合
会の紹介と、京都秋田県人
会の現状をまた11月21日
には京都島根県人会が出演
しました。

同企画は、月に2、3回
程度行われることになっ
ており、順次出演していだ
くこととなりますので、そ
の節はお願いします。

宮城県人会が初優勝

北海道・東北ソフト大会



優勝杯を受ける宮城県
チーム代表（手前右）

京都ふるさと連北海道
東北ブロックの第10回ソフ
トボール大会が11月3日、
絶好の晴天に恵まれた文化
の日、左京区岩倉の京都市
立グラウンドで開催されま
した。今回は、ブロック全
道県の7チームが勢揃い

京都岡山県人会の
三代会 9月4日、
10月3日、11月6日、
いずれも河原町通り竹屋町

京都和歌山県人会
の総会 9月15日、河
原町通三条上ル京都
ロイヤルホテルで。

京都岐阜県人会の
総会 11月22日、西洞院
通六条下ル、緑風荘で。

京都長野県人会の
懇親会 11月12日、東
大路通七条上ル、ホ
テル東山閣で。

京都珠洲会（石川
県）の総会 9月3
日、河原町通り竹屋
町東入ル、石長松菊園で。

京都山口県人会の
明治維新防長殉難者
顕彰会 10月22日、

京都島根県人会の
総会 10月8日、東
山区の京都祇園ホテ
ルで。

京都鳥取県友会の
総会 10月15日、右
京区嵐山のホテル嵐
亭で。

京都広島県人会の
総会 9月10日、東山区の泉涌
寺拝観後、木屋町五条上ル
の鶴清で総会。

京都広島県人会の
故郷を訪ねる旅 11
月11日、泊二日で
巖島神社ほか訪問。

京都長崎県人会の
懇親旅行 11月5
日、日帰り長島温
泉方面へ。

京都大分県人会の
総会 10月29日、河
原町通竹屋町東入
ル、石長松菊園で。

京都高知県人会の
総会 11月15日、東
山区の雲山護国神社
で墓前祭、総会は石京区の
レストラン嵐山で。

京都高知県人会の
総会 11月15日、東
山区の雲山護国神社
で墓前祭、総会は石京区の
レストラン嵐山で。

京都熊本県人会
花房昇氏の法務大臣
表彰受賞祝賀会 10
月27日、京都ランドホテ
ルで。

京都宮崎県人会の
日帰り旅行 11月25
日、観光バスで木曾
路方面へ。

同熊本県人会の創立10周
年記念大会 11月23日、京
都ランドホテルで。

同熊本県人会宇治支部の
総会 10月29日、J R宇治
駅前の淳で。

京都熊本県人会乙訓支部
の総会 10月29日、長岡京
市の肥の国で。

同協議会の川原陸郎会長
（京都大分県人会会長 挨拶
のあと、京都府、京都市、
関西九州県人会ほか、多数
の来賓が祝辞をのべ、席上
長年にわたって協議会に貢
献した各県人会の役員に京
都府知事表彰、京都市長表
彰、ふるさと連会長表彰な
ど、手渡されました。

創立10周年祝う

九州各県人会
連絡協議会

九州8県人会（福岡、佐
賀、長崎、熊本、大分、宮
崎、鹿児島、沖縄）で組織
創立10周年を迎え、その記

し、グラウンドの各コーナ
ーにそれぞれ県人会の幟を
立て、応援団合わせ約百四
十人が参加。
試合は7チームによるト
ーナメント戦で行なわれ、
和気あいあいのなかにも熱
戦の好プレーや珍プレーも
あり、楽しくゲームが進め
られた結果、京都宮城県人
島。

（戦績は次の通り）

【回戦】北海道7―3
岩手、宮城11―5青森、山
形7―6秋田

【二回戦】宮城7―5北
海道、福島5―3山形

【決勝戦】宮城11―6福

念式典が10月15日、烏丸上
長者町上ルの京都平安会館
で開催されました。
同協議会の川原陸郎会長
（京都大分県人会会長 挨拶
のあと、京都府、京都市、
関西九州県人会ほか、多数
の来賓が祝辞をのべ、席上
長年にわたって協議会に貢
献した各県人会の役員に京
都府知事表彰、京都市長表
彰、ふるさと連会長表彰な
ど、手渡されました。
このあと、舞妓の踊りや
祝舞を観賞したのち懇親会
で親交の輪を広げました。

■おくやみ■

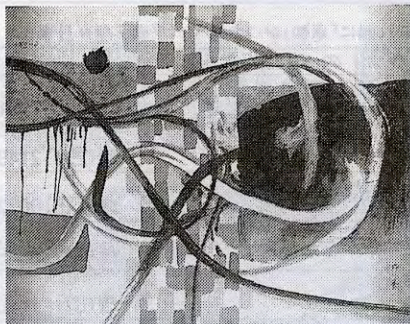
小柳 美代子氏（こやな
ぎ みよこ）京都秋田県人
会名誉会長、小柳病院名誉
理事長）10月4日午前7時
5分病氣療養中、このところ
くなられました。81歳でし
た。秋田県出身。自宅は京
都市上京区寺町通今出川上
ル西入ル毘沙門町。告別式
は10月6日午後2時から上
京区相国寺門前町、相国寺
山内の玉龍院で長男一彦氏
が喪主となって営ままし
た。
昭和61年1月、京都秋田
県人会が発足し、初代会長
に就任し以来9年間にわた
って県人会発展に尽力。平
成2年度は京都ふるさと連
の初の女性会長として、ふ
るさと連の取り組みに貢献
されました。

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

〇〇県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます (平成7年9月現在)

会 名	会 長	県 人 会 へ の 連 絡 先
北海道クラブ	石川公三	〒603 北区平野宮本町83 石川つづれ(株)内 石川公三 ☎(461)1161
青森県人会	小笠原英松	〒604 中京区夷川通富小路西入ル 青森屋内 小笠原英松 ☎(256)2149
岩手県人会	及川静衛	〒602 上京区日暮通中立売下ル オリオン(株)内 及川静衛 ☎(415)0022
宮城県人会	佐藤健夫	〒610-11 西京区御陵大枝山町6丁目29-15 事務局 高橋 守 ☎(332)8045
山形県人会	上倉哲郎	〒601-13 伏見区醍醐南西裏町10-76 高橋祝雄 ☎(571)1648
関西福島県人会京都	森田嘉	〒530 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所 ☎06(343)1721
秋田県人会	藤原陽	〒612 伏見区深草南明町7-3 藤原陽一 ☎(541)9440
新潟県人会	安城欽寿	〒524-01 守山市水保町1255-224 金子敏雄 ☎0775(85)5091
舞鶴新潟県人会	内山 巖	〒625 舞鶴市愛宕上町 志田昭二 ☎0773(62)8346
富山県人会	金剛政次	〒602 上京区一条通御前西入三丁目西町63 古野栄作 ☎(463)4090
石川県人会京都連合会	島 政吉	〒600 下京区中堂寺南町10 上倉又次方 ☎(313)5743
福井県人会	畑 政作	〒600 下京区東洞院仏光寺上ル (株)森田和紙内 森田清武 ☎(341)0123
長野県人会	大田 禎一	〒607 山科区安朱中溝町23-3 ホワイトピア 小林善春 ☎(594)7848
栃木県人会	五味淵礼三	〒616 右京区梅津徳丸町14-6 横塚紀夫 ☎(871)4412
静岡県人会	渡辺 久	〒604 中京区丸太町通堺町西 佐竹ビル3F 杉山不動産鑑定事務所 杉山 修 ☎(256)2661
岐阜県人会	坪井琢一	〒600 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二 ☎(361)9311
滋賀県人会	増山義三郎	〒605 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 昭 ☎(761)6755
和歌山県人会	鈴木 一	〒612 伏見区桃山南大島町桃山南33-405 鈴木 一 ☎(621)5203
兵庫県人会	矢尾政市	〒601 南区上鳥羽北中ノ坪町3 丸昭運送内 矢尾政市 ☎(681)9796
鳥取県友会	福田 光	〒530 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所 ☎06(341)3955
島根県人会	斎藤好弘	〒612 伏見区深草川久保町5-15 漆原光芳 ☎(641)6329
岡山県人会	田辺哲崖	〒601 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 浅野開正典 ☎(662)7611
広島県人会	麻生文雄	〒615 右京区嵯峨野開町27 ジョイ嵯峨野208 佐々木正昭 ☎(882)8181
山口県人会	平井芳人	〒601 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070
徳島県人会	矢田精治	〒607 山科区大宅山田96 (株)協立工務店内 竹澤利通 ☎(573)6607
さぬき会(香川)	片岡憲男	〒602 上京区丸太町通衣棚西入玉植町222-1 片岡経営事務所 ☎(256)1880
高知県人会	金井比佐美	〒615 右京区嵯峨天龍寺造路町33 大都産業(株)内 県人会事務局 ☎(872)5111
愛媛県人会	美濃 真人	〒615 右京区西京極豆田町29 竹菱電機(株)内 佐竹 良 ☎(325)2116
福岡県人会	高岩 淡	〒600 下京区西七条石井町48-7 アイ ビーエス内 森 保男 ☎(321)5054
佐賀県人会	中尾芳雄	〒617 長岡京市長岡一丁目8番7号 中村一弘 ☎(951)3434
長崎県人会	田上定勝	〒604 中京区四条大宮錦大宮町130 メゾン・ドール四条大宮307 京都ロイヤルファッション内 西田松子 ☎(841)7840
熊本県人会	藤本忠雄	〒606 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄 ☎(722)6164
大分県人会	川原陸郎	〒602 上京区烏丸通上御霊前東入相国寺門前町671 矢野廣美 ☎(241)0073
宮崎県人会	近藤至伸	〒606 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾 ☎(711)3867
鹿児島県人会	稲盛和夫	〒600 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局 ☎(256)6056
沖縄県人会	伊志嶺玄公	〒606 左京区松ヶ崎井出ヶ鼻町5-29 仲本興真 ☎(722)5503

瞭玄
1966年



日本画のなかでも、その華麗な変遷ぶりが人々に衝撃を与え続けた印象芸術「形象の輝き」——印象の抽象画——企画展が11月末から平成8年3月10日まで、北区平野上柳町（立命館大学前）京都府立堂本印象美術館で開催され、好評を博しています。同展では、美術館設立の昭和41年前後に描かれた「新造形」絵画中心の展観により、その自

形象の輝き——印象の抽象画

3月10日まで 企画展開催中

由自在な表現を回顧します。
「心の腑」1967年「証言序」66年など、約50点の作品の多くは開館以来、初公開するものです。
（毎週月曜日休館 年末年始12月28日—1月4日も）
（入場料）大人11五百円、大高生11四百円、中小生11二百円。問い合わせ先 ☎ 075(463) 0007
京都府立堂本印象美術館

新鋭作家の紹介と育成

京都文化博物館 1月15日から開催

'96 京都美術工芸展

新春早々の1月15日から23日まで、京都文化博物館で'96年京都美術工芸展が開催されます。同展は、京都の美術工芸界の振興と、新進および中堅作家の紹介、育成を図ることを目的に、京都の美術工芸の「今」を提示する総合的な展覧会です。

展示分野は、美術（日本画、洋画、版画、彫刻等）と、工芸（染色、陶芸、漆芸、木工、金工、人形等）の2分野の作品を対象に、全国公募のコンクールを実施。審査のうえ、入賞・入選した作品を展示紹介する公募部門と、京都府文化賞奨励賞の受賞者など、京都で活躍中の作家の中から新しい表現の指標となるような創造性豊かな作家を選抜。その作品を展示紹介する展、京都美術展などです。

また、最近では京都工芸ビエンナーレ、アートビエンナーレ京都、次代を担う作家展など時代の変化に呼応して、名称や形態をかえながら新鋭作家の紹介や育成が図られてきました。今からさらに平安建都千三百年に向けてこれまでの実績を集積し、明日の美術工芸界を担う気鋭の作家の作品を、京都から発信していく総合的な展覧会として'96京都美術工芸展が開催されます。

「入場料」 一般11七百円、大 高生11五百円、中・小生11四百円（前売および20名以上の団体は2割引）
主催 京都府、京都文化博物館（問い合わせ先 ☎ 075(222) 0888）
京都文化博物館

京都府広報テレビ番組のお知らせ



私たち二人がスタジオからユーモアたっぷりに最新の京都の話題をお届けします。特に必見の「特集」では、四季折々の京都の自然から府の最先端の研究までをくまなく紹介／「ふう」の意味は、「府民」の「府」をのばして「ふう」。また、「ふう」とほっと一息ついて番組を見ていただきたい意味が込められています。

毎週土曜日・朝10:45～11:00 **KBS京都テレビ**